

2023~2024年度

INTERNATIONAL ROTARY

第2770地区

週報



世界に希望を生み出そう

大宮東ロータリークラブ

R I テーマ

IMAGINE

ROTARY

水と衛生月間

米山月間(2)

例会日	毎週水曜日	事務局	さいたま市見沼区東大宮	会 長	楯 基之
時 間	12:30~13:30		5-50-9・B-2	幹 事	大屋文夫
例会場	武蔵野銀行 東大宮支店	TEL	048-685-0145	クラブ管理 運営部門委員長	大石秀成
創 立	1978年10月28日	FAX	048-687-3495		
		Eメール	omiya.e.rc@nifty.com	公共イメージ 向上委員長	小峰敬右
			<a href="http://www.omivaeast-rc.jp/">http://www.omivaeast-rc.jp/</a>		

点鐘 楯 基之会長

ソング それでこそロータリー

ゲスト&amp;ビジター

- ◆根岸 晃様(栄東高等学校 インターアクトクラブ 顧問)
- ◆荒井 賢一様(栄東高等学校 教諭)
- ◆岩崎 章太様(栄東高等学校 理科研究部 2年)
- ◆古里 優磨様(栄東高等学校 理科研究部 1年)

会長挨拶 楯 基之 会長



皆さま、本日はご参加いただきありがとうございます。特に、年に一度の「芝川環境保全調査発表」を行ってくださる栄東高等学校理科研究部の生徒の皆さまには、心から感謝申し上げます。芝川の環境保全についての利点観測調査とその発表は、私

ちにとって非常に重要なイベントです。SDGSがうたわれて久しいですが、身近にある芝川の水質状況は、生活に息づく身近なデータであり、地域の環境問題に関する取り組み状況が丸裸になるといっても過言ではないと思います。今日、栄東高等学校の生徒たちが行った調査発表を通じて、芝川の現状について深く理解し、それをどのように保全し、さらには改善していけるかについて学ぶことができます。環境保護活動は、単に自然を守るだけでなく、私たち自身の生活の質を高め、未来世代に豊かな地球を残すことにもつながります。最近では銀行融資も「優良企業サステナブルファンド」なるものなど、なにかとSDGSと絡んでおりますが、若い世代がこのように環境問題に積極的に関わり、具体的なアクションを起こしていることに、大変意義ある事と認識しています。今回の発表が、私たち一人ひとりに環境保全への意識を新たにし、具体的な行動を起こすきっかけになればと思います。栄東高等学校理科研究部の皆さまが継続する観測は、地域社会にとって大きな財産です。私たちロータリークラブ以外にも大きく発信されることを期待します。我々は本日の発表を通じて、芝川、そして私たちの地球の未来のために、一緒にできることを見つけ、実行に移していけることを心から願っています。皆さまの関心と熱意が、この貴重な取り組みをさらに発展させ、多くの人々にとっての行動の呼び水となることを期待しております。

幹事報告 大屋 文夫 幹事



1. 地区からのお知らせです。今週16日(土)午前10時から『能登半島地震支援募金活動』が、大宮駅西口・東口にて開催されます。会員の皆さまのご参加をお願いいたします。

2. 4月1日(月)第十回理事役員会が開催されます。理事役員の皆さま出席をお願いいたします。

3. 次回の例会は3月27日(水)花見移動例会—出席向上例会となります。会員皆さま方の出席よろしくをお願いいたします。

4. 3月30日(土)AM9:15から少年野球チームへのボール寄贈を行います。会長・幹事と河野社会奉仕委員長にて参加いたします。参加頂ける会員が、いらっしゃいましたらご協力をお願いいたします。

5. 4月5日(金)会長・幹事会が開催されます。会長・幹事2名にて出席しますことご報告いたします。

米山記念奨学金授与



3月の米山記念奨学金が山田博司カウンセラーから任群さんへ授与されました。

これから私は、文教大学大学院、第二言語習得研究コースに進学することになりました。日本教育がメインですが、中国・英語も勉強できるのでしていきたいと思います。住まいは、今の寮と変わらないので引っ越しはしません。私は成績が第1位ですので、卒業式の学位授与で学科代表として登壇いたします。この度、奨学生としては修了ですが、違う立場として関わられたらいいなと思います。2年間で大宮東RCの皆さまと仲良くなったり、企業訪問だったり、企業のプロセスを知ることが出来たり、いろいろと勉強させていただきました。とても感謝しています。今までありがとうございました。

委員会報告

楯基之会長

本日、例会後パスト会長会が開催されます。関係各位の皆さま出席をお願いいたします。

ご挨拶



根岸 晃先生

栄東高等学校  
インターアクトクラブ顧問

毎年このような場を作っていたら、生徒たちの励みになっていきます。心から感謝申し上げます。私はこの3月を持ちまして栄東高等学校を退職することにいたしました。この道につきまして38年。英語の教員として渡米することにいたしました。皆さまからご教授、経験を与えて頂いたことは、必ずや活かしていきたいと思っております。非常に残念ではありますが、この場をホームとして関わることは終了になりますが、帰国後は、いろいろな形で繋がりがあれば非常に嬉しく思います。お世話になったこと、決して恩は忘れません。25年間の長い間本当にありがとうございました。

出席報告 渡部正司委員

月日	総員	出席	猶予	欠席	MU	%
3/13	42	20	5	22	0	48.78
前回	42	16	5	9	17	84.62

スマイルBOX報告 渡部正司委員

※山田雅明会員  
※小林聡会員  
※河本博会員、瀬田雄一会員、楯基之会長、高田照久会員、山田博司会員  
※糸川紀子SAA、大西清和会員、大屋文夫幹事、岡田悦行副幹事、金子浩万会員、清水伸洋会員、千代邦夫会員、堀江誠一会員、堀口勝三会員、横田勝美直前会長、横山勇一会員、渡部正司会員  
ご協力いただきありがとうございました。  
19件33,000円 合計 838,053円

発表



古里 優磨さん

栄東高等学校  
理科研究部1年生

「近年の埼玉県芝川の水質の年変化とその原因の考察」  
まず、芝川は桶川市から川口市まで流れてる一級河川で、6ヶ所で水質調査を実施しています。採水方法はバケツによる汲み上げ方式です。水温は、気温の上昇から水温も上がりました。水温の上昇から30度以上になると死滅してしまう魚もいます。水質調査の結果、3地点目の見沼大橋(宮後橋)でNO2, NO3, NH4などの無機態窒素、CODの値が高く、周辺の土地利用が田畑であることから、周辺の田畑から肥料分の流出の可能性が高いと考察しました。こちらを踏まえて、流速が極めて遅く、水質が浅く、透明度が低くなっていることから、植物プランクトンの増殖が若干あるかもしれないとの考察にもいきつきました。ここでとんでもないことに、測定方法に欠陥の可能性があることができてきました。川の特徴から無機態窒素などが川底に蓄積しやすいのですが、採水時川底の泥を巻き上げてしまい、高い値が出た可能性があります。今後、採水方法の改善をしてデータを比較して真偽を確かめようと思います。次に、4地点目の第七調節池(止水域)での調査結果から、無機態窒素の値が顕著に低く、phが高く塩基性よりになっていて、水面が青く濁っていることから、植物プランクトンの増殖により、アオコが発生している可能性が高いことがわかりました。今後、この植物プランクトンを特定し研究を進めていく予定です。最終地点の鳩ヶ谷大橋ではNO2, NO3の値が高く、農地や排水は確認されなかったことから、この付近に流入している他の河川由来にあるもの、未知の排水によるものではないかと考察しました。今後も調査を続けていきます。



岩崎 章太さん

栄東高等学校  
理科研究部2年生

「毛髪と油によるマイクロプラスチックの回収方法の考察」  
マイクロプラスチック(MPs)問題はプラスチックが河川・海洋に流出して、海洋汚染の原因・生態系への影響がでる問題です。去年、芝川の水質調査でMPsを発見した事を深刻に思い研究を始めました。回収方法は安価と効率が良い油と毛髪です。油はMPsを吸着する性質があり、毛髪は油を吸着する性質を持ちます。回収率の調査手法は、MPsと油の量を試行し、フラスコに適度のMPsと油を入れ、そこへ毛髪を入れ、吸着物を網でろ過し、回収されなかったMPsをろ紙でろ過し、MPsをコンピューターでどの位回収されなかったかを計算することにしました。結果、ポリエチレンから80%を超えるMPsを取り出す事に成功しました。先行研究と同じ値が出て良い研究になりました。MPsの量が多いと回収率の抵抗を引き起こすこと、油の量を多くしても変化がなく環境面から0.2ml以下が最適ではないかと考えました。今後、ポリエチレン以外のもの、技術化するなら、下水処理場での運用に対する環境評価として、油の流出を抑える実験をしていきたいです。これから沢山勉強してこの問題に関われたらと思っています。